

概要報告書

事業種別	広域安全事業
団体名	公益社団法人 全国少年警察ボランティア協会
事業名	全国少年警察学生ボランティア研修会

公益社団法人全国少年警察ボランティア協会はさる9月4日、東京都千代田区のホテルグランドアーク半蔵門において北海道地方から中部地方の少年警察学生ボランティアを集めた研修会を開催した。今回の研修会には、24都道県の大学院生を含め58大学の学生ボランティア及び大学教職員103人、各都道県警職員など37人合計140人が参加し、各都道県で行っている活動について意見交換や情報共有を図った。研修会では、神奈川県警察本部少年課の西谷晴美氏が「少年のために今、何をすべきか」と題して講演を行った。

また、実際の大学生ボランティア6人をパネリストにしたパネルディスカッションも実施した。文化学園大学現代文化学部・野口京子教授をコーディネーターに、北海道、岩手、福島、埼玉、新潟、愛知県を代表する大学生ボランティアが壇上で「大学生として、今、何ができるか」をテーマに、意見を発表した。

参加した県から、「研修会では非行少年の気持ちが理解でき、今後の活動の参考になった。」との意見が寄せられ、また、参加学生からも「同じ大学生としての目線なのにならぬいろいろな意見や工夫があり参考になった。」などと有意義な研修であったとの反応が当協会に寄せられている。今後も継続して実施して頂きたいという要望が強い。

本事業は、高齢化の進む少年警察ボランティアの後継者として人材の多様化を目指し、裾野拡大施策の一つとして開催した。



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。